

PC板<プレストレスト・コンクリート>は、PC鋼材に引張力を与え、コンクリートに圧縮力を導入することにより、曲げ耐力の増大・ひび割れ幅の制御を可能にし、コンクリートとPC鋼材の長所を最大限に活用したものです。

### ① プレストレストコンクリート製品

PC板はコンクリートの最大の弱点である荷重によるひび割れを防止することができ、部材の寿命が長くなります。万一、過大な荷重が作用して一時的にひび割れが生じてもその荷重がなくなると、ひび割れも閉じます。

### ② 高強度コンクリートを使用

全断面有効かつ、高強度なコンクリートを使用するため、PCa(RC)構造にくらべ、部材厚を薄くできるので、軽量・高強度かつ高耐久性に優れています。

### ③ 省資源化に貢献します

部材厚を薄く出来ることにより、必要なコンクリート量が減り、セメント・砂・砂利等の省資源化を大きく図ることができます。

### ④ 軽量なため取扱いが容易

軽量なため、現場の取扱い(加工・移動等)が容易になります。また、一度により多く運搬できるため、無駄な油脂・燃料等の消費を抑えることとなります。

### ⑤ メンテナンスフリー

錆や強度の低下、美観の悪化等の心配がなく維持管理の必要もありません。

### ⑥ 自然環境との調和

PC板表面に模様を施す事によりコンクリートが持つ無機質なイメージを解消することができます。また、コンクリートが持つ力強さを損なうことなく自然と調和を図れます。



形式	厚さ (mm)	幅 (mm)	長さ (mm)	参考重量 (kg)	設計抵抗曲げモーメント (kN・m/m)	形式	厚さ (mm)	幅 (mm)	長さ (mm)	参考重量 (kg)	設計抵抗曲げモーメント (kN・m/m)						
A型	40	200	1,480	29	3.5	C型	60	200	1,480	44	8.0						
			1,980	39					1,980	58							
		300	1,480	44				1,480	65								
			1,980	58				1,980	87								
		400	1,480	58				1,480	87								
			1,980	79				1,980	116								
		500	1,480	73				1,480	109								
			1,980	99				1,980	146								
		B型	50	200				1,480	36	5.8		D型	70	200	1,480	51	11.0
								1,980	49						1,980	68	
300	1,480			54	1,480	76											
	1,980			73	1,980	102											
400	1,480			73	1,480	102											
	1,980			97	1,980	136											
500	1,480			91	1,480	127											
	1,980			121	1,980	170											



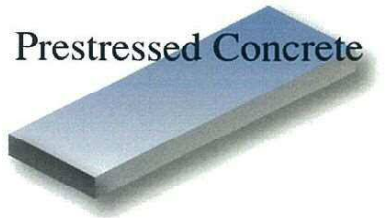
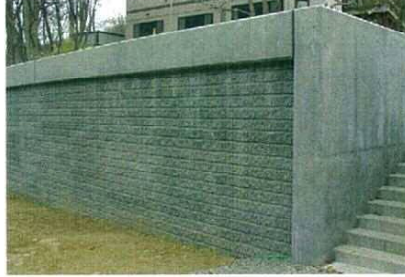
デザインPC板<EPC>規格表

品名	厚さ (mm)	幅 (mm)	長さ (mm)	参考重量 (kg)	設計曲げモーメント (kN・m/m)
石積み	75	450	1,800	124	3.5
	85	450	1,800	144	5.8
	95	450	1,800	164	8.0
	105	450	1,800	184	11.0
割石	60	335	1,800	85	5.8
	70	335	1,800	100	8.0
	80	335	1,800	115	11.0
割レンガ (リブ付)	65	315	1,490	65	5.8
	75	315	1,490	76	8.0
	85	315	1,490	88	11.0
フラット	50	300	1,490	56	5.8

PC床版規格表

形式	設計曲げモーメント (kN・m/m)	厚さ (cm)	断面係数 (cm <sup>3</sup> )	断面二次モーメント (cm <sup>4</sup> )	参考重量 (kg/m)
PC-10	30.1	10	1,666	8,333	250
PC-11	36.4	11	2,016	11,091	275
PC-12	43.3	12	2,400	14,400	300
PC-13	50.9	13	2,816	18,308	325
PC-14	59.0	14	3,266	22,866	350
PC-15	67.8	15	3,750	28,125	375
PC-16	77.1	16	4,266	34,123	400
PC-17	87.0	17	4,816	40,941	425
PC-18	97.6	18	5,400	48,600	450
PC-19	108.7	19	6,016	57,158	475
PC-20	120.4	20	6,666	66,666	500

# Prestressed Concrete

## ⚠ 注意

## 製品を安全に正しく施工するために必ずお読み下さい

- (1) PC板は内薄・軽量ですが、取り扱いには常に慎重に行ってください。製品吊上げ用ロープ(平ベルト)製品吊上げ用ワイヤー・吊り具(イーグルクランプ・ユニバーサルカップラー等)を用いて小型トラッククレーンにて設置して下さい。
- (2) PC板には引張側(表面)と圧縮側(背面)の区別があり、逆に使うと強度不足となり有害なひび割れを生じたり、破壊しかねないので厳重に注意して下さい。PC板の引張側には、寸法表示の文字を記入してあります。
- (3) 吊上げ時、PC板に指をはさまぬように十分注意して下さい。油、水、氷や積雪等がPC板に付着したまま吊上げると吊り具から外れる可能性がありますので、確実に取り除いて下さい。PC板の両端付近を2点で吊上げて下さい。また、無理な使い方や危険な使い方をしてはならないよう心がけて下さい。
- (4) 北海道及び寒冷地においては、必ず凍上力が作用します。背面の排水および凍上防止のために裏込材として0~80nm砂利(碎石)を使用して下さい。
- (5) 土留工として使用する場合、H杭とH杭の間にPC板を落としこむか、H杭の前面に金具を用いて取付ける構造のためH杭の打込間隔の精度は非常に重要です。できるだけ高い精度で打込みを行って下さい。また、大型のH杭はウェブが厚く、フランジウェブ間のギャップが大きいので、PC板設置の支障になる場合がありますので、大型のH杭を打込む場合にはH杭間隔を20~30mm位広げて打込むことで回避できます。ただし、発注者の許可および計算書等のチェックが必要です。なお、H杭の前面に金具で取付けるタイプは、H杭間隔を広げる必要はありません。